

# 琉球大学学術リポジトリ

沖縄関係 米国資産の処理（未完成プロジェクト、  
福地ダム他）（IX）

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-01-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/43409">http://hdl.handle.net/20.500.12000/43409</a>

調査団派遣

3574 (回覧番号) 外務省電信案 (分類)

機密表示 (極秘・秘の朱印) 符号表示 暗 略 平 総第 0210 135-06

第 31 号 昭和 47 年 2 月 18 日 18 時 31 分

大至急・至急 普通 LTF 発電係

大臣 事務次官 事務次官 外務審議官 外務審議官 官 房 長

主管 アメリカ局長 参事官 北米才一課長

主管局部課 (室) 名 米北1

起案 昭和47年2月9日

起案者 森 電話番 2466

協議先

条約課長

大使 臨時代理大使

在 沖繩 高瀬 総領事 代理 外務大臣 発

電 在 大使 臨時代理大使

報 報 総領事 代理 あり

件名 福地ダムの調査 (出張通知)

建設省より本件に関する<sup>決</sup>通知の通り

出張の手配通知越しにて、然るべく

便宜供与ありたい。

なお、現地<sup>の</sup>日程の詳細については

沖繩事務局が一切取計<sup>に</sup>とらる。

電信課長

平文

この身は

の

字

2

1. 目的: 福地ダム引継のたぐい端調査

2. 出張者:

建設省土木研究所ダム部長 野林虎治

河川局南谷課 藤沢侃彦

3. 調査期間:

20日から24日まで

4. その他:

米側からの資料提供を求めたい。

前記に先方<sup>報</sup>通<sup>報</sup>ありたい。

(1) 総事業費 (12,021,000 ドル) の内  
況 (項目別数量、金額)

(2) 本年1月31日現在の予定工程と  
実際工程の対照表 (工程別  
数量、金額) 及びその説明

(3) 本年1月31日現在の契約済工事

GB-3 外務省

一覽表

(4) 本年5月14日におけり残工事(数量、金額)予定一覽表

(5) 当初契約に対する変更対照表及び今後変更が予想される工事の数量、単価並びに復帰時おの処理見込

(6) 石油税に関するクレームの説明

(7) 参考資料として、各工種<sup>別</sup>単価決定の根拠

(本件資料要求は、福地社との引継ぎに  
関連社におき念の取組)

(3)

福地ダム調査について

1 調査出張者

建設省土木研究所ダム部長

建設技官 野島 虎治 <sup>ニジ</sup>

建設省河川局用務課係長

建設技官 藤沢 侃彦 <sup>カン</sup>

2 調査期日 2月20日から 2月24日まで

3 調査目的 福地ダム引継の<sup>引継</sup>ための調査

4 米倒に求める資料

(1) 総事業費(12,021,000円)の内訳(項目毎数量・単価・金額)

(2) 1972年1月31日現在に於ける予定工程と実際工程の対照表(工事種別・数量・単価・金額)及びその説明

(3) 1972年1月31日現在の契約済工事一覧表

(4) 1972年5月14日に於ける残工事(数量・金額)予定一覧表

(5) 当初契約に於ける変更対照表及び今後変更が予想される工事の数量・単価並びに<sup>工事</sup>復旧時における処理見込

(6) 石油税に関するメモの説明

(7) 参考資料として各工事種別の単価決定の根拠